

自分を守る！ ▶ 初動体制の構築 通信手段の確保や情報の共有を行う

015	QRコードを利用した 多言語情報インフラサービス 「QR Translator」	取組主体		
		株式会社 PIJIN		
		従業員数	想定災害	実施地域
		11人	全般	全国

・防災ポスター「外国人のための減災のポイント」等を多言語化し、専用アプリをダウンロードする必要なくQRコードでの読み取りだけで内容を閲覧できるようにした。

1 取組の概要

内閣府の防災情報ポスターを QR Translator を利用して多言語化

・QRコードを利用した多言語情報インフラサービス「QR Translator」の開発・提供を行う株式会社 PIJIN は、2021年に防災情報ポスター「外国人のための減災のポイント」と「新たな避難情報（2021年5月20日の避難情報に関するガイドライン改定を告知するポスター）」の「QR Translator」による多言語化に取り組んだ。この取り組みにより、日本語が読めない外国の方でも、防災に関するポスターを読むことができる。英語、中国語等14言語に対応した。

自治体の広報誌等も多言語化

・その他にも、埼玉県川口市では「外国人生活ガイド」を、福岡県福岡市では「ごみ出しルール」を多言語化した。外国人になじみのない日本のルールが示された生活に関するガイドを多言語化することで、外国人の地域コミュニティへの参加に貢献し、災害時の外国人も含めた共助コミュニティの形成に役立っている。

2 取組の特徴（取組の狙い、工夫した点、差別化した点等）

専用アプリのダウンロードの必要なし

・「QR Translator」においては、外国人等のサービス利用者がスマホ等でポスターや看板等に印刷されたQRコードを読み取るだけでスマホ上で母語に翻訳された内容を閲覧でき、専用アプリ等のダウンロードは必要ない。母語の選択肢がコンテンツ上にない場合は英語ページが表示される。

各言語の文字数の違いによるレイアウトも配慮

・実現に当たり、翻訳ページにおけるイラストとテキストのバランス、全体としての見やすさ、言語ごとに翻訳文の文字数が異なるために言語ごとの見目に大きな差異が生じないようにするための調整等工夫が必要となった。

音声読み上げにより、視覚障害者も利用可能

・音声読み上げ機能も搭載されているため、目が不自由な方や文字を読むのが困難な方にも有用。



多言語 QR コード付ポスター

3 取組の効果

台風による交通麻痺時に貢献

・2018年の台風21号にて、公共交通機関の運行情報の多言語化が、外国人観光客への情報伝達に役立ち、駅員の負担軽減につながった。

4 取組への想い

外国人向け防災情報ニーズの高まり

・防災・減災には事前準備や防災情報を十分に理解しておく必要があるが、外国人には言葉の壁があり、日本国内で暮らす外国人であってもこれを十分に理解することは難しい。そのため近年、外国人への防災・気象情報の提供が重要

## 国土強靱化

性を増しており、内閣府は各省庁と連携し、防災・気象情報の多言語化に取り組んでいる。

### 防災情報の多言語化を通じた減災を目指す

- ・ QR Translator を使って防災ポスターを多言語化することで、実際に災害が発生した場合に要配慮者となる外国人自身が普段から防災情報を十分に理解し、防災・減災について話し合い、準備するためのきっかけの一助になればと思います。内閣府と協力して QR Translator による防災ポスターの多言語化に取り組んだ。

## 5 防災・減災以外の効果

### 視覚障害者や外国人の新たな情報入手方法

- ・ QR Translator を利用して防災ポスターを多言語化し、普段から外国人でも十分に理解できるようにすることは QR コードを使った情報収集ができるという気づきのきっかけになる。これにより、防災以外の側面でも外国人居住者や視覚障害者の情報入手に寄与すると考えている。



福岡市のごみ出しのポスター  
平時の生活を支えることが災害時の  
共助につながる

## 6 現状の課題・今後の展開等

- ・ QR Translator の防災における利用は、多言語での事前周知、啓発などに留まっているため、今後はリアルタイムでの災害情報発信や多言語チャットなどによるサポート機能などにもサービス対象を拡げていきたいと考えている。このような思いから、これからも今回の防災ポスターの周知や QR Translator の普及に取り組んでいきたいと思っている。

## 7 周囲の声

- ・ 「同取組は、SDGs の1つ『人や国の不平等をなくそう』の達成に資するという側面もあり、『QR Translator』を活用し、様々な分野での多言語化に取り組んでいる。」（導入した自治体担当者）

### 担当者の声

- ・ QR Translator の活用シーンはアイデア次第でまだまだ広がっていくと思います。QR Translator は通常の多言語対応だけでなく、カスタマイズも可能です。防災分野においても、活用シーンは多くあると思うので、今後も活用のあり方を検討していきたいと考えています。

### 問合せ先

株式会社 PIJIN 法人番号：2010001137796  
電話番号：03-4531-9690 <東京本社> 06-7166-2820 <大阪支社>  
E-Mail：inquiry@qrtranslator.com URL：https://jp.qrtranslator.com/

### 動画



### サイト URL

